

# MAKOTO special no.153

YOUNG BUDDHIST ASSOCIATION MAGAZINE

50th Anniversary !!!!!





法要協賛

# 五十周年記念の集い



- 開会宣言
- ご門主様お焼香
- 勤行『正信念仏偈』（P 8 参照）
- ご門主様お言葉
- 仏青連盟会長挨拶
- 歴代中央委員長・指導講師紹介
- 感謝のことは
  
- ブースコンテスト（聞法会館3F 他）
- NUM-NUM GIRLS（多目的ホール）  
16:00～ 17:10～
- ともしえ（多目的ホール）  
16:20～ 17:30～
- 消しゴムはんこ（北境内地休憩施設）



伝灯奉告

# 仏教青年連盟結成



## TIME SCHEDULE

- 14:00 記念式典（御影堂）
- 14:45 記念講演（御影堂）  
ネパール開教事務所長  
ソナム・ワンディ・ブティヤ師
- 15:15 オリエンテーション
- 15:30 会場移動
- 16:00 記念行事
- 18:05 閉会式  
●ブースコンテスト発表  
●閉会宣言
- 19:00 仏青交流会（間法会館3階）  
仏青大同窓会（東急ホテル）





猪熊通



身体障がい者用駐車場(車椅子利用者)

守衛所

伝道本部

北境内地  
休憩施設

記念行事会場



W.C



託児所

託児

(総会所)

もんぼうかいかん  
間法会館

大谷本廟循環バス  
発着所

あそか  
診療所

門徒会館  
(勤式指導所)

あんのんでん  
安穩殿

ブックセンター

伝道  
第二本部

堀川通

花屋町通

きょうぞう  
経蔵  
(重文)



たいころう  
太鼓楼  
(重文)

W.C

# 本願寺全体 エリアマップ



- = 車椅子対応施設
- = 車椅子対応エレベータ
- = オストメイト対応トイレ
- = AED(自動体外式除細動器)設置場所





仏教青年連盟会長  
浄土真宗本願寺派総長



石上智康

本日は「伝灯奉告法要協賛 仏教青年連盟結成50周年記念の集い」に、ようこそご参加くださいました。

この度の集いを「第25代専如門主 伝灯奉告法要」のご勝縁にあわせて開催できましたこと、誠に有り難く存じます。

また、仏教青年連盟としては結成50周年という記念すべき集いとなり、たいへん慶ばしいことであります。そして、ご門主様・前門様に、仏教青年活動にご尽力賜ったことに感謝する集いでもあります。

開催テーマは「温故知新くうけつぐ伝灯 伝えるよろこび」であります。世代・団体を越え、仏教青年連盟にご縁のある方々と共に、今までの歴史を振り返り感謝するとともに、次の時代に向け新しい活動のあ

り方を模索していくという意図がこめられています。

この集いには、仏教青年として現在活躍中の方、これまで活動されていた方にも多数ご参加いただきました。また、仏教婦人会総連盟や仏教壮年会連盟、少年連盟、本派スカウト指導者会などの教化団体の皆さんにも、記念行事のブース出展にご協力いただき、これまでになく世代・団体を越えた、新たな活動の一步となりました。

この集いを機縁に、法灯を継承されましたご門主様のもと、これまで活動されていた方々はもちろん、教化団体の皆さんとも絆を結び、大切なご縁の輪を広げていただくことを念願し、挨拶とさせていただきます。

## 仏教青年連盟中央委員長



## 松本光生

この度、仏教青年連盟は結成50周年を迎えることができました。これもひとえに、仏教青年連盟の会員ならびに仏教青年会活動に携わるすべての皆様のおかげであり、まず感謝申し上げます。

また、この節目の年に長く仏教青年連盟の総裁にご就任頂いておりますご門主様の伝灯奉告法要に合わせて記念大会を開催できますことを有難く思います。

今回50周年の記念大会にあたり、過去の資料を読み解きますと、先輩方の仏青に対する想いや努力の歴史が今日の仏青につながっていることを知りました。仏青は昨日今日誰かが一人で作ったものではなく、多くの方々に関わり、たくさんの方が込められ、バトンをつなぎ今日に至っています。仏青の礎を築いてくださった先輩方に心より感謝申し上げます。

みなさんにとって仏青とはどんな存在でしょうか。ある人にとっては学びの場かもしれません。ある人にとっては出逢いの場

かもしれません。ある人にとっては居場所かもしれません。

その人その人にとっていろいろな意味を持つからこそ仏青はその時代その時代に必要とされてきたのです。仏青は多くの若者の心を惹きつけてきました。仏青を通して多くの若者が多くのご縁に遇いました。仏青が多くの若者の人生を心豊かなものにしてきました。

阿弥陀様の元集った若者が青春の1ページを仏青で刻む、そんな仏青の存在を私は誇りに思います。これまでの50年に感謝し、これからの50年もみんなでこの「仏青」を大切にしていけたらと願います。

本日は遠近各地よりのご参加いただきました諸先輩方や仏青の会員の方々、またご協力いただいた教化団体をはじめ、多くの方々に対し、「ありがとうございます」とお伝えさせていただきます、挨拶とさせていただきます。

# 正信念仏偈

鑿二声〇〇引 出音ハ調レ  
● 歸命無量壽如來引

南無不可思議光引

法蔵菩薩因位時引

在世自在王仏所引

覩見諸仏浄土因引

国土人天之善悪引

建立無上殊勝願引

超発希有大弘誓引

五劫思惟之摂受引

重誓名声聞十方引

普放無量無辺光引

無導無対光炎王引

清浄歡喜智慧光引

不断難思無称光引

超日月光照塵刹引

一切群生蒙光照引

本願名号正定業引

至心信樂願為因引

成等覚証大涅槃引

必至滅度願成就引

如來所以興出世引

唯説弥陀本願海引

五濁悪時群生海引

応信如來如実言引

能発一念喜愛心引

不断煩惱得涅槃引

凡聖逆謗齊回入引

如衆水入海一味引

攝取心光常照護引

已能雖破無明闇引

貪愛瞋憎之雲霧引

常覆眞実信心天引



譬ひ如に日に光こう覆ふ雲うん霧む

雲うん霧む之し下げ明み無む闇あん

獲ぎやく信しん見けん敬きやう大だい慶きやう喜き

即そく横おう超ちやう截せつ五ご惡あく趣しゆ

一いつ切さい善ぜん惡まく凡ほん夫ぶ人にん

聞もん信しん如に來らい弘ぐ誓せい願がん

仏ぶつ言ごん広こう大だい勝しょう解げ者しゃ

是ぜ人にん名な分ぶん陀だ利り華け

彌み陀だ仏ぶつ本ほん願がん念ねん念ぶつ

邪じゃ見けん憍きやう慢まん惡なく衆しゆ生じやう

信しん樂ぎやう受じゆ持じ甚じん以に難なん

難なん中ちゆう之し難なん無む過か斯し

印いん度ど西さい天てん之し論ろん家げ

中ちゆう夏か日じ域いき之し高こう僧そう

顯けん大だい聖しょう興こう世せ正しょう意い

明みやう如に來らい本ほん誓せい應おう機き

釈しゃ迦か如に來らい楞りやう伽が山せん

為い衆しゆ告ごう命みやう南なん天てん竺じく

龍りゆう樹じゆ大だい士し出しゆつ於と世せ

悉しつ能のう摧ざい破は有う無む見けん

宣せん說せつ大だい乘じやう無む上じやう法ほう

証しやう歡かん喜ぎ地じ生しやう安あん樂らく

顯けん示じ難なん行ぎやう陸ろく路ろく苦く

信しん樂ぎやう易い行ぎやう水すい道どう樂らく

憶おく念ねん彌み陀だ佛ぶつ本ほん願がん

自じ然ねん即そく時じ入にゆう必ひつ定じやう

唯ゆい能のう常じやう稱しやう如に來らい号ごう

應おう報ほう大だい悲ひ弘ぐ誓せい恩おん

天てん親じん菩ぼ薩さつ造ぞう論ろん說せつ

歸き命みやう無む導ごう光こう如に來らい

依え修しゆ多た羅ら顯けん真しん實じつ

光こう闡せん横おう超ちやう大だい誓せい願がん

廣由本願力回向こうゆほんがんりきえこう

為度群生彰一心いどぐんじょうしやういつしん

歸入功德大宝海きにゅうくどくだいほうかい

必獲入大会衆數ひつぎやくにゅうだいえしゆしゆ

得至蓮華藏世界とくしれんげぞうせかい

即証真如法性身そくしやうしんによほうしやうしん

遊煩惱林現神通ゆうぼんのうりんげんじんずう

入生死園示応化にゅうしやうじおんじおうげ

本師曇鸞梁天子ほんしどんらんりやうてん

常向鸞処菩薩礼じやうこうらんじよぼさつらい

三藏流支授淨教さんぞうるしじゆじやうきやう

焚燒仙經歸樂邦ほんじやうせんぎやうきらくほらう

天親菩薩論註解てんじんほさつろんちゆげ

報土因果顯誓願ほうどいんがけんせいがん

往還回向由他力おうげんねこうゆたりき

正定之因唯信心しやうじやうしいんゆいしんじん

惑染凡夫信心發わくぜんほんぶしんじんほつ

証知生死即涅槃しやうちしやうじそくねほん

必至無量光明土ひつしむりやうこうみやうど

諸有衆生皆普化しやうしゆじやうかいふけ

道綽決聖道難証どうしやうけつしやうどうなんしやう

唯明淨土可通入ゆいみやうじやうどかつうにゅう

万善自力賤勤修まんぜんじりきへんこんしゆ

円満徳号勸專称えんまんとくごうかんせんしやう

三不三信誨慇懃さんぶさんしんけおんこん

像末法滅同悲引ぞうまつほうめつどうひいん

一生造惡值弘誓いっしやうぞうあくちぐぜい

至安養界証妙果しあんじやうがいしやうみやうか

善導・獨明・弘正・意ぜんどうどくみやうぐうしやうい

矜哀定散与逆惡しんあいじやうさんよぎやくあく

光明名号顯因緣こうみやうみやうごうけんいんねん

開入本願大智海かいにゅうほんがんだいちかい

行者正受金剛心  
 慶喜一念相應後  
 与韋提等獲三忍  
 即証法性之常樂  
 源信広開一代教  
 偏帰安養勸一切  
 専雜執心判淺深  
 報化二土正弁立

極重惡人唯称仏  
 我亦在彼攝取中  
 煩惱鄣眼雖不見  
 大悲無倦常照我  
 本師源空明仏教  
 憐愍善惡凡夫人  
 眞宗教証興片州  
 選撰本願弘惡世

還來生死輪轉家  
 決以疑情為所止  
 速入寂靜無為樂  
 必以信心為能入  
 弘經大士宗師等  
 拯濟無辺極濁惡  
 道俗時衆共同心  
 唯可信斯高僧説

# 念仏・回向

出音ハ調ミ

●南無阿彌陀仏

南無阿彌陀仏

南無阿彌陀仏

南無阿彌陀仏

南無阿彌陀仏

南無阿彌陀仏

出音ハ調ミ

●願以此功德

平等施一切

同発菩提心

○往生安楽国

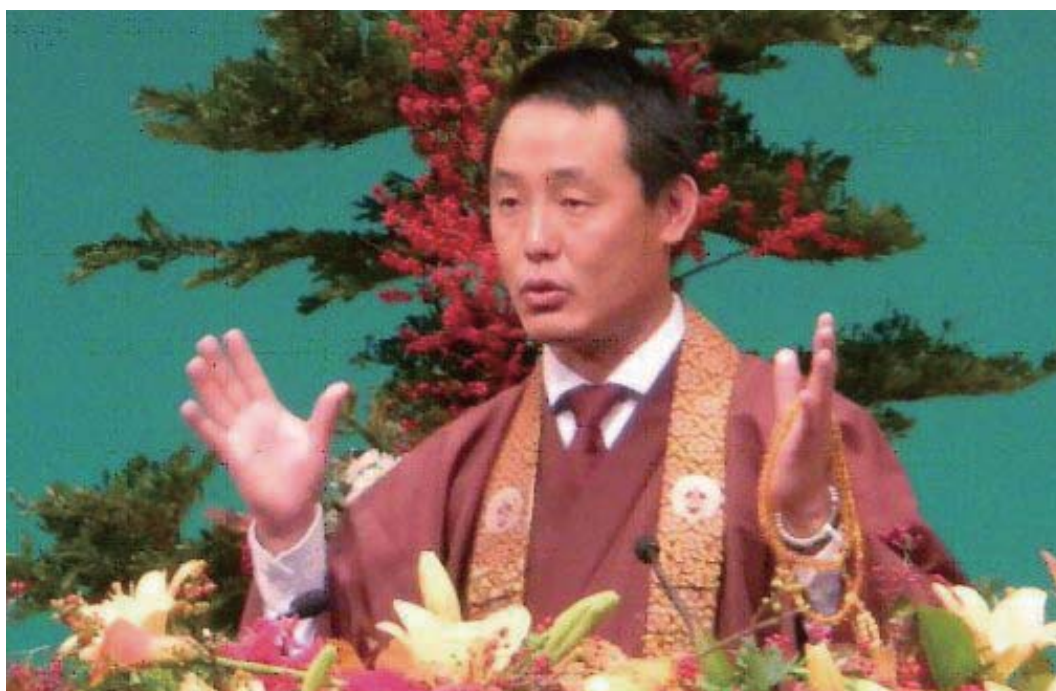


# 記念講演

14:45から御影堂にて

ネパール開教事務所長

ソナム・ワンディ・ブティヤ 師



1973年、インド北部の熱心な仏教徒の家庭に生まれる。20歳のとき、3年3ヶ月の瞑想行を終えディプラの称号（日本で言えば阿闍梨）の受ける。25歳のとき、インドのブッダガヤで浄土真宗の僧侶、向坊弘道師とであり、他力の教えに惹かれ浄土真宗へと転向。カトマンズ本願寺の前身であるグリーンライフ仏教研究所ネパールの所長となり、その後、浄土真宗本願寺派の教師と開教師を取得し、現在ネパールにあるカトマンズ本願寺にて開教事務所長を務める。

# 記念行事

①16:00～ ②17:10～ 聞法会館にて

## 東九州龍谷高校 NUM-NUM GIRLS



東九州龍谷高校の部活動である「宗教部」「聖歌隊」の女子生徒有志で昨年4月に結成された“ご縁づくり”グループ。お念仏のよろこびを伝えられる歌を発信することを目的に、これまで約50ヶ所で公演を行う。昨年8月にリリースした1stシングル「夏の終わりのナムナムタイム」直後からメディアの取材が殺到。想定外の反響により「アイドル」の肩書は外し、生徒が考案したミュージカル風の公演で、神戸別院「阪神淡路大震災物故者総追悼法要」や別府別院「ご門主大分教区ご巡回・ご巡拝記念行事」の大舞台を成功させた。県内で全国的な活躍をした団体を表彰する「大分合同新聞社賞2016」の話題賞を受賞。5月1日に2ndシングル「さよなら先輩」をリリース。今年はさらに若者の中に入っていく活動をめざす。

# 記念行事

①16:20～ ②17:30～ 聞法会館にて

影絵法話

ともしえ



ともしえとは、影絵を用いて浄土真宗の布教・伝道を行う団体。み教えを伝えるだけでなく、今までお寺にご縁のなかった方や若い方にも親しみやすい布教の形をめざしている。用いる影絵は、切り絵であり映像劇。暗い中に灯す光、セリフや音楽によってその世界へと誘う。2013年に設立し、全国各地の寺院での法座を中心に活動を行う。

## 上映作品「親鸞聖人影絵伝 ～出家学道～」

時は1173年5月21日、京都・日野の里でお生まれになられた親鸞聖人は、9歳の春、僧侶になる決意をされ、東山の青蓮院を訪れられた。その当時の京都は、源平合戦、更には大地震や飢饉などが起こり、決して豊かな都とは言い難い状況であった。そのような厳しい時代を生きられた幼い親鸞聖人の目に、人間の生死はどのように映り、どのようなお心でお得度されたのだろうか。



# 記念行事

16:00から聞法会館にて

## ブースコンテスト

□北海道教区  
「ほっかいどうでしょう？」

□福井教区  
「吉崎七不思議」

□山口教区  
「松蔭先生を救え！」

□九州第5ブロック  
「九州アドベンチャーツアー」

□東京教区  
「東京（五）輪投げ」

□東海教区  
「ふれあい物産展」

□北豊教区  
「北豊どっきり！大作戦」

□仏教婦人会総連盟  
「フェイスペイント」

□国府教区  
「投げ物屋台」

□京都教区  
「クイズ」

□福岡教区  
「言葉探しゲーム」

□仏教壮年会連盟  
「活動紹介・  
名物お菓子配布」

□新潟教区  
「にいがたご当地クイズ」

□大阪教区  
「教区活動・名所紹介」

□大分教区  
「わなげ」

□少年連盟  
「レクリエーション  
ツールの展示と実演」

□長野教区  
「三大珍味」

□和歌山教区  
「WSK50 鷺森別院  
子ども会カルタ」

□佐賀教区  
「手作りゲーム」

□ガールスカウト  
沙羅の会  
「利き茶」

□富山教区  
「ピンポンダーツ」

□兵庫教区  
「当たりますか？安心して  
ください。当たりますよ！」

□長崎教区  
「とととと？すーすー？あなたも  
きつかるたーショック長崎弁カルタ」

□熊本教区  
「飛ばす！！  
復興への想い」

□高岡教区  
「仏青エンニチ」

□備後教区  
「飛び出す仏教アート  
（佛ったまげアート）」

□宮崎教区  
「宮崎デザインの島ぞうり」

ワークショップ  
「消しゴムはんこ」

□石川教区  
「熊本地震災害義援金募金  
コイン落とし」

□安芸教区  
「PEACEおりがみ」

□鹿児島教区  
「田中副委員長からの脱出  
～ミニチーたんを救え！」

みんなではんこを押して  
大きな作品をつくります

※ブースコンテストについて（ワークショップは除く）

各教区・団体のブースを回って、自分が一番気に入ったブースに投票しよう。

投票は聞法会館1階に設置してあるパネルにプラシールを貼ればOK！



# 大会記念行事の楽しみ方

シールとスタンプ①②③④を集めて  
大会記念限定品をゲットだぜ！

1

参加者同士でシールを交換して地図の中に貼ろう！  
大会記念品をもらうためには、すべてのブロックで  
最低1枚のシール（5色のシール）が必要だ！



2

ワークショップ（消しゴムはんこなど）のブースへ行って  
スタンプをもらおう！

はんこ

3

各団体（仏婦・仏壮・少年・スカウト）のブースへ行って  
スタンプをもらおう！

スタンプ

4

歴代中央委員長（胸に花のリボンをつけている人）から  
金のシールをもらおう！

シール

シールとスタンプが集まったら記念行事会場内にある受付に提出しよう！  
抽選で素敵な特製大会記念グッズ（限定品）をプレゼント！